2023年12月現在

放送大学
連携協力のご案内

学士号を取得できる専修学校へ

BSテレビ・ラジオはもちろん
パソコン・スマホ・タブレットでいつでもどこでも学習できる!

放送大学の単位認定試験は Web 方式です※一部科目は除く

放送大学

1 専修学校と放送大学の連携協力

放送大学では、専修学校との連携協力として、専修学校に在学しながら放送大学にも入学し、放送大学の科目を併修する「大学併修」の制度を実施しています。時間と場所を問わずに学習できる放送大学の特徴を活かし、専修学校での学習と組み合わせて学ぶことができ、放送大学卒業により学士（教養）の学位を取得することも可能です。

2023年11月現在、放送大学は全国62以上の専修学校と連携協力の関係にあり、教育課程の充実に寄与しています。この冊子は、放送大学をよりよく知っていただき、貴校学生に豊かなカリキュラムを提供し、進路選択の多様化の一助となるよう編集したものです。

1 大学卒業資格を取得可能

放送大学は通信制の正規の大学です。卒業すると貴校における専門士・高度専門士に加え、**学士（教養）の学位**を取得できます。

2 幅広い知識を得られます

語学を含めた**幅広い一般教養**科目を開講しており、知識の修得や専修学校での勉強にも役立ちます。

3 単位制学費でリーズナブルな授業料

授業料は登録した科目の分だけ。**1単位あたり6,000円**で、自分のペースで勉強することができ、無駄がありません。専修学校の単位が上限まで認定された場合は**41万円程度で卒業**できます。

授業料 1単位あたり **6,000円**

41 万円程度で卒業できる

学士取得！

4 無料で放送教材を貸出

連携協力校には、**無料で放送授業を収録したDVD（テレビ科目）・CD（ラジオ科目）の貸出**を行いますので、専修学校内での集団視聴等に利用できます。

5 専修学校での修得単位を大学の単位として認定

卒業を目指す場合、専修学校で学んだ単位が62単位を上限として認定されるので卒業に**必要な単位が軽減**されます。（卒業要件総単位数124単位）

上限 **62** 単位を認定

連携 10

6 就職にも有利

高い教養と幅広い知識が認められるとともに、専修学校と放送大学を同時に卒業する場合は学士取得による**大学卒業の資格を持って就職**することができます。就職活動でアピールポイントとなった、就職後の初任給が高くなったという事例もあります。

7 入学料の割引

一定人数（20名以上）で入学すると**入学料が半額**となります。

入学料

50%OFF

協力のメリットを紹介!

8 既修得単位認定審査等手数料が無料

1年次入学で他大学・専修学校等において修得した単位の認定を希望される方、又は2年次・3年次に編入学をされる方は既修得単位認定審査等手数料がかかりますが、連携協力の関係にある専修学校から入学していただいた全科履修生については、**手数料を徴収しません**。

9 スクーリングは不要です

専修学校での修得単位は優先的にスクーリングの単位として認められるため、スクーリングは必要なく、放送授業のみの受講で卒業要件を満たすことができます。

10 クラスメイトとの学習や先生方によるサポート

専修学校のクラスメイトと一緒に学習することや、専修学校の先生方による学習サポートも可能です。

2 連携協力の方法について

放送大学との連携協力の方法については、1 編入学型、2 ダブルスクール型、3 科目履修型があります。
目的に応じ、専修学校の教育課程に即した形で連携の方法を対応させることができます。

1 編入学型例（専修学校2年課程の場合）

放送大学全科履修生への入学が専修学校修了後となるため、学生が自分の進路をしっかり考えた上で選択することができます。
また、専修学校修了後、そのまま放送大学全科履修生へ編入学せず、一旦就職してから学士取得を希望する場合でも、希望した時点で編入学をすることができます。
一方、放送大学に最短でも2年間は在学する必要があるため、専修学校3年制·4年制課程の学生が編入学型を選択する場合、放送大学の卒業が4年制大学より遅くなるというデメリットがあります。

POINT 学士取得を目指す学生が一部であり、学生の希望制とする場合に有効です。

CASE STUDY 活用事例 建築系専修学校の場合（編入学）

●2年制課程（建築科等）を修了後に、2級建築士及び大学卒業資格を取得できる建築専攻科（2年制）を設置（専攻科進学時に放送大学へ編入学）

- 2級建築士の資格に加え、大卒の学生（企業が求める即戦力）を輩出しているので、企業から信頼を得ることができている。
- 大卒の資格を持つため、専修学校卒に比べ初任給が高くなる。

2-1 ダブルスクール型例（専修学校2年課程の場合）

2-2 ダブルスクール型例（専修学校3年課程の場合）

2-3 ダブルスクール型例（専修学校4年課程の場合）

専修学校入学と同時に放送大学に入学するので、専修学校の仲間と一緒に学習を進めることができます。看護実習等、専修学校のスケジュールに合わせて、放送大学の履修単位数をアレンジすることができます。
また、4年制課程の場合は、専修学校修了と同時に放送大学を卒業することが可能です。

POINT 学校全体でフォローし、特定のコースの学生全員に学士を取得させる場合に有効です。

CASE STUDY 活用事例 看護系専修学校の場合（ダブルスクール）

- 希望する学生を対象に、1年次から放送大学へ同時入学。3年制の専修学校卒業後は、社会人として働きながら放送大学の学習を継続し卒業。
- 「学士（看護学）」の取得も目指して履修計画を組んでいる。

※「学士（看護学）」の取得には、専修学校卒業後に、大学で所定の単位を修得し学位授与機構へ申請・審査・合格することが必要です。

- 看護学系の大学院への進学が可能になる。
- 看護以外の分野の学習ができ、幅広い教養が得られ視野が広がる。
- 学生のうちに放送大学の学習スタイルに慣れることで、社会人になってからの学習がスムーズに進められる。

CASE STUDY 活用事例 農学系専修学校の場合（ダブルスクール）

- 一部の学科に「大学併修コース（4年制）」を設置（1年次から放送大学へ同時入学し、専修学校・大学を同時卒業）
- 活用科目は心理学・統計学・数学・社会学・英語 等
- 科目群履修認証制度（放送大学エキスパート）の認証状取得も目指して履修計画を組んでいる。

- 学士を取得した場合、就職活動の間口が広くなる。
- 授業料が低廉である。
- 大卒の資格を持つため、専修学校卒に比べ初任給が高くなる。

3 科目履修型

放送大学の科目を専修学校のカリキュラムに関連付けて1科目から履修する方法です。
卒業は目指さず、放送大学の修得単位を貴校の判断により専修学校の卒業要件に含めることができます。

POINT 学士までは目指さず、カリキュラムを充実させ、学生の教養を深めたい場合に有効です。

CASE STUDY 活用事例 鍼灸・柔道整復学系専修学校の場合（科目履修）

- 「あはき師に係る学校養成施設認定規則」及び「柔道整復師学校養成施設指定規則」改正（平成30年4月）により、基礎分野14単位のうち7単位を超えない範囲で通信教育の活用が可能となったため、放送大学で指定科目について履修し、修得した単位は専修学校の卒業要件として取扱い。
- 活用科目は、「運動と健康」「食と健康」「日本語リテラシー」「今日のメンタルヘルス」「中高年の心理臨床」「健康長寿のためのスポートロジー」等

専修学校で開講する必要がないため、開講に伴う負担を軽減できる。
時間や場所を問わずに、専修学校の授業の合間に学ぶことができる。

学士を目指す場合の単位認定について

		編入学型（3年次編入）	ダブルスクール型
修業年数		編入学時から2年	4年
申請時期／単位認定時期		編入学出願時 ／編入学後約3ヶ月後に個人又は専修学校宛に認定結果を通知	申請に必要な単位を修得後 ／申請後約2ヶ月後に専修学校宛に認定結果を通知
単位認定方法		出願書類とともに提出する以下の書類を審査の上認定 ・高等学校の卒業証明書の原本または大学入学資格を証明する書類 ・専修学校専門課程修了・単位修得等証明書（本学指定様式） ※既修得単位認定審査等手数料が無料	①科目審査 申請のあった科目について、シラバス等により内容を審査し放送大学の科目区分にあてはめて認定 ②単位認定 認定対象科目を修得後提出する以下の書類を確認の上認定 ・既修得単位認定申請者一覧 ・申請者在学期間等、申請科目一覧 ・単位修得証明書（任意様式） ※認定にかかる手数料はなし
認定単位上限		62単位 （面接授業として20単位）	60単位 （面接授業として20単位）
認定内訳	基盤科目	14単位まで（うち、外国語科目2単位）	60単位を上限とし、科目の内容により判定 （科目区分の制限なし）
	導入科目	48単位 ※自コース開設扱いの単位としては12単位を上限に認定され、それ以外は他コース開設扱い	

編入学型とダブルスクール型は、単位の認定方法が異なります。そのため、同じ学科の同じ科目でも、編入学の場合とダブルスクールの場合で認定結果が異なる場合があります。

履修・費用イメージ（ダブルスクール型の例）

専修学校

1年次	2年次	3年次	4年次

高度専門士

放送大学入学後に修得した
専修学校の単位を最大60単位認定

単位認定

放送大学

	1年次	2年次	3年次	4年次
単位修得例	12単位（6科目）	10単位（5科目）	10単位（5科目）	32単位（16科目）
身　分	全　科　履　修　生			
入学料	24,000円	0円	0円	0円
授業料	72,000円	60,000円	60,000円	192,000円
合　計	96,000円	60,000円	60,000円	192,000円

学士

放送大学入学～卒業までの学費合計 408,000円

学生の声

リハビリ系専修学校（ダブルスクール）

放送大学への入学を決めたのは、専修学校卒業と同時に学士も取得できるところに魅力を感じたのがきっかけです。ダブルスクールの大きな特徴は、専修学校生活と放送大学の両立だと思います。両立していく中で、特に大変だったことは、テスト期間が重なってしまうことでした。そのため、テスト対策を早めに開始し、通信指導を含め単位認定試験対策のスケジュールを予め立て学習を進めました。実際に通信指導を理解した科目ほど本試験も解きやすかった印象があります。また、自分の興味がある科目を選択することができるため、専修学校で学ぶ科目と関連するものを選択して、両方で学んだ知識を活用し合うことや、全く違う分野の科目を学び視野を広げることもできました。初めのころは両立が可能か強い不安もありましたが、2年半で卒業に必要な科目の単位を全て修得でき、アルバイトや友人たちとの放課後の時間も充実して過ごせたため入学してよかったと感じています。

自動車系専修学校（ダブルスクール）

私はこの放送大学の併修を通して様々なことを学び、今ではやって良かったなと思っています。特に様々な知識や物事の考え方が身についたことが大きく、学校生活や就職活動で役に立ちました。自分の勉強したいことを自由に選べるので今までの勉強の復習やいずれ身を置く業界に関することなどを勉強できたのは非常に良い経験になりました。私が学士取得を目指したきっかけですが、両親の勧めが大きかったです。加えて私も自動車以外のことも勉強したいという気持ちがあったため、始めることにしました。普段の学習はテキストを中心に進め、よくわからなかったところは放送授業を繰り返し視聴するという方法でやっていました。卒業後も学んだことを振り返りつつ、そこから自分なりに考えを発展できるように「守破離」のような精神で成長したいと思います。また、このような学びのスタイルがあるという事を一人でも多くの人に伝えられたらいいなと思っております。

3 連携協力の手続き

連携協力締結～出願のスケジュールはおおむね以下のとおりです。

貴校内で連携協力の方法について検討

- ☑ 履修開始時期
- ☑ 履修予定科目（連携協力開始年度の履修予定・貴校カリキュラムとの関連）
- ☑ 放送授業の視聴方法（視聴場所・視聴設備の概要等）
- ☑ 入学料・授業料の負担方法（学生個人負担/学校負担）
- ☑ 連携協力の方式（編入学/ダブルスクール/科目履修）
- ☑ 所属コースの決定
  ⇒決定内容に基づき、事前確認事項（9ページ参照）の作成

連携協力を実施するための学内手続き

- ☑ 規程・カリキュラムの整備
- ☑ 視聴設備等の整備
- ☑ 学内会議における連携協力の決定
- ☑ 連携協力についての覚書の内容の確認

6ヶ月程度

連携協力覚書の締結

放送大学への出願

3 連携協力の手続き

事前確認事項(例)

連携協力（専門学校）実施　事前確認事項

（放送大学）

貴学校名・設置法人名	幕張総合専門学校・幕張総合学園		
設置形態・設置場所（都道府県）	私立	千葉県	
学校長名			
設置学科（専攻）・課程・入学定員	学科（専攻）名	課程	入学定員（人）
	看護学科	３年制（専門士）	(20)
		合計	(20)
利用学科（専攻）・入学予定者数・連携方式	利用学科（専攻）名	入学予定者数（人）	連携方式
	看護学科	(20)	ダブルスクール型 編入学型 科目履修型
	合計	(20)	
学生１人あたりが履修する予定の単位数	看護学科 ダブルスクール型　64　単位　　編入学型　　62　単位 科目履修型　　4　単位		
利用目的	看護学科 【ダブルスクール型、編入学型】大卒・学士取得のため 【科目履修型】専門学校のカリキュラムに大学の単位を認定するため		
学則・履修計画のうつし（ダブルスクールの場合のみ）	添付のとおり		
履修開始時期	２０２５年度第１学期		
授業料の負担方法	学生が全		
放送授業の視聴方法	学内で時間を決め		
貴校での覚書締結承認予定会議名及び日程	幕張総合専門学校		
	名（　　理事会　　）		
放送大学ウェブサイトからリンク可能な場合は、URLをご記載ください。	https://www		
放送大学利用を検討されたきっかけ	□放送大学ウェブサイト　□放送大学の □ご紹介（ご紹介者名： □その他（		

協定の締結につきましては、郵送による書面のやりとりのみで完結しますが、希望によ
いただくことが可能です。ご要望等がございましたら、係までご相談ください。

連携協力覚書（例）

○○専門学校と放送大学との間における連携協力に関する覚書

○○専門学校と放送大学は，両機関の規則に定めるところにより，円滑な協力関係を推進するため，連携協力関係を結ぶものとし，下記の事項について合意に達したので，ここに覚書を取り交わす。

記

1　履修開始時期
　○○専門学校の生徒が履修を開始する時期は，20○○年○月からとする。
2　履修する科目及び履修予定者数
　○○専門学校の生徒が履修する科目及び履修予定者数は，両機関の間で協議の上，定めるものとする。
3　放送授業の視聴方法
　○○専門学校の生徒が放送授業を視聴する方法は，放送等による個人視聴又は○○専門学校内視聴施設における集団視聴によるものとする。
4　単位認定試験の実施方法
　○○専門学校は，放送大学の単位認定試験を放送大学が指定する受験方式に則り，実施するものとする。
5　入学料及び授業料の納入方法
　放送大学の入学料及び授業料の納入方法は，出願時又は科目登録申請時に選択した方法によるものとする。
6　連携方式
　○○専門学校と放送大学との連携方式は，次の○方式の併用とする。
（1）希望する生徒が○○専門学校修了時，放送大学全科履修生として３年次に編入学する編入学方式
（2）希望する生徒が○○専門学校入学と同時に放送大学全科履修生として入学するダブルスクール方式
（3）放送大学の科目を専門学校のカリキュラムに関連付けて生徒に履修させる科目履修方式
7　その他
　この覚書に定めるもののほか，本覚書の運営に関し必要な事項は，○○専門学校長及び放送大学長の間の協議により定めるものとする。

20　　年　　月　　日

○○専門学校長　　○　○　○　○

放送大学長　　○　○　○　○

ご不明な点は、
お気軽に
お問い合わせ
ください。

放送大学
イメージキャラクター
まなぴー

4 放送大学の学習システム

1 学生の種類

放送大学では、入学の目的・在学期間に応じて3種類の学生種別を設けています。

全科履修生	卒業を目指す学生です。卒業すれば「学士（教養）」の学位が得られます。
選科履修生	2学期間（1年間）の在籍となります。
科目履修生	1学期間（半年間）の在籍となります。

2 学費

学費には入学料と授業料があります。授業料は科目登録時に登録した科目数分を支払います。印刷教材（テキスト）代は、授業料に含まれます。

入学料※		授業料
全科履修生	24,000円	1単位 6,000 円
選科履修生	9,000円	
科目履修生	7,000円	

※20名以上の集団で入学される場合は入学料が半額となります。

3 学部・学科・コース

放送大学は1学部1学科6コースを設けており、全科履修生は、いずれかのコースに所属することになります。

学部	学科	コース	教育目標
教養学部	教養学科	生活と福祉	質の高い持続可能な生活を築くために、衣食住・家族・健康・福祉など生活にかかわる諸問題への理解を深める。
		心理と教育	人間の心と発達に関する諸問題を現代社会とのかかわりにおいて理解し、持続可能な社会の実現に向けて、発達の支援と教育に必要な基本的知識および考え方を習得する。
		社会と産業	変動する社会と産業の基本的なしくみを理解し、持続可能でゆたかな社会を生きるための知識と技術を身につける。
		人間と文化	人間の思想・文学・芸術のありかたなどの理解を深めるとともに、現代文明と地域文化・社会について、その特質と発展の歴史を探る。
		情報	情報化社会の中で生活する者にとって欠くことのできない、情報のありかた、情報技術に関する概念と知識を習得する。
		自然と環境	自然の様相を科学的に学んでその本質について理解を深め、また人間活動と自然との関わり合いを認識することで、持続可能な未来に向けた実践と判断の能力を養う。

4 授業形態

授業科目の種類	受講方法	単位数	教育目標
放送授業	BSテレビ・ラジオ、インターネット	1科目2単位	印刷教材による学習及び放送授業による学習（1回45分×15回）
オンライン授業	インターネット	1科目1単位又は2単位	講義8回（1単位科目）又は15回（2単位科目）、小テスト、ディスカッション、レポート等
面接授業	学習センター等で対面（スクーリング）	1科目1単位	授業8回（1時間30分×7回+45分×1回）

放送授業の視聴方法は、BS放送、ケーブルテレビ（放送されている地域）、学習センターでの視聴、DVD・CDの貸し出しによる所属学校内での視聴があります。
また本学の学生を対象に、**全放送授業科目のインターネット配信**（パソコン・スマートフォン・タブレット端末等対応）を実施しています。放送大学の学生用Webページから、1科目15回分が24時間どの回からでもくり返し視聴可能です。オンライン授業は、インターネット上で提供される諸情報による双方向性を生かした学習を行います。

5 成績評価

放送大学の成績評価は、放送授業の場合、通信指導の提出と単位認定試験により行われます。
通信指導の添削結果により単位認定試験の受験資格を得ることができ、単位認定試験に合格した者には所定の単位が与えられます。
オンライン授業の場合は、科目ごとに決められた期間に課題を提出することで成績評価を行います。（一部1科目を除く）

6 卒業要件（全科履修生）

科目区分		修得すべき最低単位数		科目区分を問わない単位数	単位の認定方法
基盤科目		14単位	うち外国語科目 2単位	34単位	基盤科目のうち、外国語科目から2単位以上を修得する。
コース科目	導入科目	76単位	うち自コース開設 34単位		コース科目（導入科目・専門科目・総合科目）のうち、所属するコース開設科目から34単位以上、所属コース（自コース）以外の開設科目から4単位以上を修得する。
	専門科目		うち他コース開設 4単位		
	総合科目				
計		124単位			

上記のうち最低20単位を面接授業またはオンライン授業で修得することも要件となりますが、編入学及びダブルスクールにより単位が認定上限まで認定された場合は、面接授業の単位として20単位認定されるため、**面接授業を修得する必要はありません**。

7 放送大学の学習システム（学生の動き）

1 出願・科目登録

学期開始前（第1学期は前年度の11月下旬頃～2月・第2学期は該当年度の6月中旬頃～8月）に出願及び科目の登録を行います。（出願は所属校で取りまとめます。）

2 印刷教材の発送

放送授業科目には、すべて印刷教材（テキスト）が用意されており、放送授業の視聴と印刷教材による学習をあわせて進めます。

3 放送授業・オンライン授業

放送授業にはテレビ科目とラジオ科目があります。いずれの科目も、授業は1回45分の放送が15回で、学期ごとに完結します。（第1学期:4月1日～7月中旬・第2学期:10月1日～1月中旬）視聴方法は、放送による視聴の他、インターネット、学習センター、所属校など複数あります。

オンライン授業は、インターネット上で講義を視聴、小テストやディスカッション、レポート等の課題を科目ごとに決められた期間に提出して学びを進めます。放送授業のように通信指導や単位認定試験はありません（一部科目を除く）。オンライン授業の受講には、インターネットなどの受講環境が必要です。オンライン授業の学習方法については、「オンライン授業体験版（https://online-open.ouj.ac.jp）」で確認することができます。

成績評価は、単位認定試験に合格した者又は学習状況が良好で、かつ課題に解答し、学習成果が認められた者には所定の単位が与えられます。

4 通信指導

各学期の途中に１回、前半の一定範囲で出題されます。提出型問題の解答を提出し合格すると単位認定試験の受験資格が得られます。

5 単位認定試験

15回の放送授業が終了した後、自宅等のパソコンから、インターネットを通じてWeb単位認定試験システムにアクセスし、問題閲覧・解答提出を行います。

6 単位修得

成績は第1学期は8月下旬、第2学期は翌年2月下旬に通知されます。

集団入学の場合、学生本人分とは別に所属校へ成績通知一覧を送付することができます。

8 学習スケジュール

学期	出願期間	授業期間	通信指導提出期限	単位認定試験期間
第1学期	11月下旬頃～2月	4月～7月中旬	5月頃	7月中旬～7月下旬
第2学期	6月上旬頃～8月	10月～1月中旬	11月頃	1月中旬～1月下旬

放送大学は放送大学学園（文部科学省・総務省所管）によって設置された正規の大学です。

放送大学

放送大学ホームページ　https://www.ouj.ac.jp

＜お問い合わせ先＞
学務部連携教育課連携協力係
〒261-8586　千葉市美浜区若葉2-11
043-298-4256　renkei@ouj.ac.jp